

# 小学校社会科における北方領土問題に関する授業実践

## ——北方領土についての学びを通じて領土問題への関心を高める——

田村 徳至（信州大学 学術研究院総合人間科学系）

村田 拓海（信州大学 人文学部人文学科 4年）

### 1. はじめに

2015年9月、内閣府主催で北海道根室市を中心に開催された「北方領土ゼミナール」および「戦後70年北方領土問題を考える集い」に参加し、元島民の方のお話や全国から集結した大学生とグループワークやパネルディスカッションを通して、北方領土問題の歴史的経緯や現状について学習した。そこで学んだ内容を踏まえて、2016年2月に長野市立吉田小学校の6年生を対象にした北方領土に関する授業を実施した。

今まで北方領土問題については遙か遠くのことであるため、自分には関係ないと考えていた。しかし、自由に故郷に帰ることができない元島民の方のお話を聞くことで、同じ日本人として他人事に思ってはならないと実感した。そこで、北方領土問題の関心度を把握するために信州大学の学生100名を対象にアンケート（2016年1月実施、対象者は無作為に抽出）を行った。その結果、北方領土問題に「とても興味がある」「興味がある」と回答した学生は43名であった。北方領土が返還されるべきかという質問には、「絶対に返還されるべきだ」「返還されるべきだ」とした学生が63名おり、60%を超える学生が、北方領土は返還されるべきだと考えていた。

一方、北方領土返還要求運動に参加したいかという質問には、「どちらでもよい」「参加したくない」と回答した学生が80名であった。信州大学の100名にしかアンケートをとっていないが、その中では大半の学生が、北方領土については返還されるべきだと思うが、返還要求運動には参加したくないと思っていることが明らかとなった。このことから、北方領土問題について関心はあるものの、自分のこととして捉えられていない学生がいると考える。

日本政府が、北方領土以外に我が国固有の領土と主張している場所として、韓国とは竹島、中国・台湾とは尖閣諸島が実際上領有権をめぐって論争が続いている。その中でも、北方領土問題は、元島民の方々が多く本土に居住しており、領有権を主張しているという点で他の島々とは違う。また、元島民の方の高齢化の問題もあり、私たちの世代が返還要求の意志を継がなければならない時期に来ている。私たちの食卓には魚をはじめとする海鮮類が並ぶ

ことがあるが、その産地である北方領土周辺の海域は日本の食を守るという意味でも重要である。そこで、私たちは返還要求運動に直接参加しなくとも、最低限北方領土に関する知識を持ち、自分事として捉える意識を持つ必要があるとの問題意識に基づき、小学生の段階から北方領土についての関心を高めることを主眼として、小学校6年生を対象として授業を実践した。

## 2. 先行研究に関して

### (1) 北方領土問題の歴史的経緯

北方領土の帰属を議論するには、1855年に日本とロシアの間で締結された日露通好条約にさかのぼる必要がある。この条約で、両国の国境はウルップ島と択捉島との間に定められた。その後1875年の千島樺太交換条約で、日本が千島列島をロシアから譲り受け、代わりにそれまで日本とロシアの雑居地であった樺太を放棄したが、1905年日露戦争の講和条約として結ばれたポーツマス条約では、北緯50度以南の南樺太が日本の領土となった。そして第二次世界大戦後の1951年、サンフランシスコ平和条約で、日本は南樺太及び千島列島を放棄した。この条約では、南樺太及び千島列島の帰属については定められていないが、当時のソビエト連邦は日本がポツダム宣言を受諾した1945年8月14日以降、同年8月18日から千島列島に侵攻し、同年9月5日までに北方領土（国後島・択捉島・色丹島・歯舞群島）を占領した。これが現在の北方領土問題の始まりである。

これまで、北方領土問題に関しては、日露間で様々な議論が行われてきた。北方領土に関しての議論に関して、木村によれば、「日本側による北方領土返還要求の基礎となっているのは、いわゆる『固有の領土』なる概念である」<sup>1)</sup>としており、この「固有の領土」とは1855年に締結された日露通好条約で定められた、択捉島以南の北方領土のことである。

こういった議論の中で、「時の経過とともに、ソ連軍による北方領土不法占拠に関して、直接の記憶をもたない戦後世代が数を増す」<sup>2)</sup>ことから、北方領土の返還には、「北方領土は日本が正当に返還要求をなしうる、またなすべき領土であることを教え伝える積極的努力を行わなければならない」<sup>3)</sup>と木村は主張している。実際戦後70年以上が経過し、終戦時北方領土に居住していた17,291人（平成20年3月、千島歯舞諸島居住者連盟調べ）のうち1万人弱が亡くなっている。北方領土返還に向けて、若い世代への継承が必要とされている。

### (2) 学習指導要領と本実践との関わり

平成20年3月告示の現行の小学校学習指導要領社会科第3章、第2項「第5学年の目標と内容」<sup>4)</sup>では、「世界の主な大陸と海洋、主な国の名称と位置、我が国の位置と領土」を取り上げることとしており、学習指導要領解説ではこの点に関して、「北方領土の問題についても取り上げ、我が国固有の領土である、歯舞群島、色丹島、国後島、択捉島が現在ロシア連

邦によって不法に占拠されていることや、我が国はその返還を求めていることなどについて触れるようにする」<sup>5)</sup>としている。本実践では第5学年で学習済みである地理的側面に、北方領土の歴史的背景も加え、子どもたちの北方領土への興味・関心を高めるような指導案を開発した。

### (3) 領土学習に関する先行実践

社会科における領土学習のあり方として北方領土を例にした先行実践に太田満のものがあげられる<sup>6)</sup>。太田は、北方領土学習研究会における3時間で教える北方領土学習」を紹介している。そこでは、小学校5年生では「北方領土の産業として、北方領土の位置や面積、機構を調べる。北方領土は水産業が盛んであることを知り、日本とのかかわりについて調べる」とある。さらに6年生では、「北方領土の歴史として、北方領土に関わる条約と領土の移り変わりを確認する。北方領土に関わる人がたくさんいることを知る。漁業に携わる人々のために必要なことについて考える。」とあり、小学校で北方領土の歴史的経緯と地理的把握を確実にし、中学校での領土学習につなげていくものである。

また、北方領土を扱った実践事例として1990年代から2007年にかけて全国で実践された主なもの6つをあげている。

その中でも本実践では石原政至の実践「国土の成り立ちと自然—世界の中の日本の範囲」<sup>7)</sup>を参考とした。石原は我が国の国土の変遷から日本の領域の変化とその特色を北方領土問題と関係づけさせて理解させることを試みたものである。

石原の実践を参考とし、北海道と北方領土の位置関係と島々の名前を確実に把握させるために、白地図を切りとった島の形の紙を準備し、児童にジグソーパズルのように位置を並べさせることを発想するに至ったものである。

## 3. 実践授業の目的

本実践授業の目的は児童たちに北方領土問題について関心を持たせることである。

信州大学の学生100人に対するアンケートにより、信大生の北方領土問題に対する関心があまり高いとはいえないことが推察される。しかし、領土は経済水域の存在を示すものであり、日本の食卓は海鮮類が不可欠であることを考えれば、北方領土問題に対して無関心でいることはできないと考える。北方領土問題を自分ごととして捉え、そしてどうすれば解決に至ることが出来るのか、一人一人が自分なりに真剣に考えていく必要がある。

そこで、今回は、以下のことを重点と考えて授業実践を行った。

### (1) 北方領土問題に関する現状認識

児童たちの北方領土への興味・関心を高め、領土問題が私たちの生活に直結する問題で

あると認識し、将来子どもたちが北方領土の返還要求を持続的に行えるような素地をつくる。

(2) 日本の領土でありながら日本人が自由に行くことができない場所の存在認知

授業内で扱う内容に関しては、第5学年で学習済みの地理分野に加え、歴史分野からのアプローチも試み、日露通好条約、樺太千島交換条約、ポーツマス条約、サンフランシスコ平和条約の4条約を取り上げ、北方領土問題がどのような経緯で生じてきたのかについて学習する。

#### 4. 指導案

(1) 日時・場所・授業者

2016年2月12日金曜日 長野市立吉田小学校

信州大学人文学部人文学科英語学分野 3年（授業実践当時） 村田拓海

信州大学人文学部人文学科日本文学分野 2年（授業実践当時） 加藤梨音

(2) 授業学級

長野市立吉田小学校 第6学年

(3) 本時のねらい

- ①北方領土問題の現状と課題について理解し、自分たちの問題として領土問題への関心を高める。
- ②北方領土に関する知識をもち、日本の領土であるにも関わらず、日本人が自由に行けないことに対する疑問を持つ。

(4) 本時の展開

段階	学習活動	予想される児童の反応	指導上の留意点
導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「2月7日」って何の日？</li> <li>●北方領土とは？</li> <li>日本の端っこってどこだろう？</li> <li>① 東： 南鳥島</li> <li>② 西： 与那国島</li> <li>③ 南： 沖ノ鳥島</li> <li>④ 北： 択捉島</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;">                     この中で私たち日本人が自由に行くことができない島はどこでしょう？                 </div> <p>2月7日の答え                      択捉島には日本人が自由に行くことができない…なぜ？                      &lt;学習課題&gt;北方領土について知ろう</p>	オリンピックメモリアルデー など  沖縄 北海道 九州  沖ノ鳥島 南鳥島	答えはまだ出さない  答えはスライドで提示  一般人が行けるのは与那国島だけ 北方領土の日 問いかけ ↓ 学習課題を提示

<p>展開</p>	<p>島の名前, 場所を確認          択捉島, 国後島, 色丹島, 歯舞群島          北海道のすぐ隣!          納沙布岬からの写真を出す  <u>写真に映っている船は何?</u>          →日本 (海上保安庁) の船  <u>この船は何をしているの?</u>          …漁船が近づかないようにするため          貝殻島までの距離: 3.7km          約70年前までは日本人 (約〇〇人) が住んでいた=日本の領土である          →日本人が自由に行くことができない  <u>じゃあいま北方領土には誰がいるの?</u>          …ロシア人の実効支配          (具体的に)          ロシア人が住んでいる (約〇〇人) など  <u>日本の領土なのにどうしてロシア人が住んでいるの?</u>          ●歴史的経緯の説明  <u>グループで, 条約ごとに日本の領土になった場所について予想する</u>          北海道, 樺太, 千島列島,          択捉島, 国後島, 色丹島, 歯舞群島          の模型を各班に配布          各グループで予想をたてる          ①日露通好条約          ②樺太千島交換条約          ③ポーツマス条約          ④サンフランシスコ平和条約          やっぱ北方領土は歴史的にも日本の領土だね</p>	<p>択捉島, 尖閣諸島,          竹島, 沖縄</p> <p>漁船, 海上自衛隊の船          魚をとっている          景色を見ている</p> <p>「なぜ日本人なのに行けないの?」          「なぜ日本の領土にロシア人が住んでいるの?」</p> <p>模型の並べ替えをする</p>	<p>地図帳で名前と場所を確認</p> <p>2, 3人に聞いてみる</p> <p>吉田小学校から善光寺までは約2kmの距離であることを示す</p> <p>グループで机をあわせる          模型を配布</p> <p>班ごとに予想をたてた後, 意見発表→正解発表</p>
<p>終末</p>	<p>●北方領土問題解決に向けて  <u>どうして長野県民なのに, 北方領土について考えるの?</u>          北方領土周辺では海産物・天然資源がよくとれる          海産物: 〇〇…よく食べるよね          天然資源: 〇〇…スマホなどに使える          身の回りで使うものが多いね!          …自分たちのことだと思って考えよう          「北方領土返還要求運動」          担い手: 元島民の方々→高齢化          ⇒<u>誰か</u>が引き継がなければならない          ⇒<u>私たち</u>が引き継がなければならない          (午後の県民大会の参加に関して)          自分たちの問題として, 北方領土返還に向けて取り組んでいこう</p>	<p>「どうして長野県民なのに北方領土について考えるの?」</p>	<p>身近な例を出す          (魚, 資源など)</p>

## 5. 実際の授業の様子

授業では, 地理的側面と歴史的側面の双方から北方領土問題にアプローチした。まず, 2月7日が「北方領土の日」であることを知っているかどうか確認するところから開始した。2月7日は長野オリンピックのメモリアルデーでもあるため, 長野市に住む子どもたちにとっては身近なものである。次に日本の領土である東西南北端の島々の位置を確認した。特に, 北方領土に関しては日本の海上警備艇の写真を見せて関心を高めた (海上保安庁の警備艇は日本の漁船が貝殻島などに近づいてロシア側に拿捕されることを防ぐために警備してい

る)。子どもたちは「何の船だろう？」と疑問に思い、積極的に自分の意見を言ったりしていた。私たち日本人が自由に行くことができない択捉島に注目し、日本の領土であるにも関わらず、なぜ私たちは自由に行くことができないのかという問題提起をした。子どもたちは、北方領土についてロシアが占拠していることは知っていても、地理的な場所に関する認識は薄かった。そこで北海道の根室半島の納沙布岬から最も近い北方領土である歯舞群島の一つである、貝殻島までの距離が3.7kmであることを示した。納沙布岬から1.9km以上進むと、拿捕されてしまうことを説明した。さらに、距離感を感じさせるために水平距離で吉田小学校から善光寺までがおよそ1.9kmであることを示すと、児童からは驚きの声があった。

次に、事前に作成しておいた北海道、北方領土、樺太、千島列島の紙型模型を使用し、5～6人のグループワークを行った。

まず、北海道と北方領土の位置関係を確認するため、北海道と北方四島の模型を使い、各グループでどのような位置関係なのか、児童たちが話し合いながら、模型の並べ替えを行った。子どもたちは「こうじゃないかな」「これでどう？」と意見を交わし合い、答え合わせをすると、「そうだったんだ」などの声があがっていた。北海道の北東側に位置している北方四島が、正確な位置に並べられたグループもあったが、多くのグループは別方角に位置づけるなど、北海道との位置関係が曖昧であった。そこで、地図帳やスライドで正しい位置を示すと、児童たちから「なるほど」や「ああ」などの声があがり、正しい位置関係を理解した様子であった。次に歴史的経緯の説明に移ったが、条約をただ紹介するのではなく、スライド教材を使用しながらパズルの並び替えを行うことで日露和親条約、千島樺太交換条約、ポーツマス条約、サンフランシスコ平和条約において、どの島が日本の領土になったのかを確認した。それぞれの条約で日本の領土になった島々を机に並べる際、子どもたちは積極的に意見を交わしながら考えていた。本実践授業を通して、児童たちは北方領土の存在と日本の領土でありながら自由に行き来できない場所があることを理解し、北方領土問題に関して関心をもった様子であった。

最後に、北方領土では海鮮類などがよくとれることを確認し、北方領土を含む領土問題を私たちの身近な問題として考えることが必要であることを確認して授業を終えた。

## 6. 考察

北方領土は、我が国固有の領土であるため、これからも返還を求め続けなければならない。実際の授業を通して、小学校（高学年）においては、北方領土が私たちの生活に深く関係しておりかつ日本の領土であることを学習した上で、子どもたちが、日本の領土でありながら我々日本人が自由に行くことができないことに疑問を持たせるような授業展開が重要であ

ると実感した。

教科書に記載されている内容は地理的・歴史的な知識としての側面が強調されがちであるが、単に知識として領土問題を認識するのではなく、海洋資源や観光など自分たちの生活と結びつくものであることを理解しなければならない。その際、特に条約など歴史的背景の紹介は説明中心になってしまいがちであるが、児童たちが能動的に北方領土について考えるためのグループワークを取り入れるなどの工夫をし、お互いの意見を交換することを通して、「なぜ自由に行くことができないのだろうか」などの疑問が持てるような授業展開が必要である。長野県の子どもたちからすると北方領土は地理的に離れているとはいえ、子どもたちが自ら疑問を持ち、領土問題が私たちの生活に関わる問題であると認識させる授業づくりが重要である。

本実践授業の成果として、子どもたちに北方領土とその問題に関する知識と関心度を高めることはできた。しかし、今後いかにして子どもたちに北方領土問題を自分事として捉えさせるか、その具体的方法を開発することが課題である。

#### <参考文献>

- 1) 木村汎著、『北方領土-軌跡と返還への助走』, 1989年, 時事通信社, P. 4
- 2) 同上, P. 212
- 3) 同上, P. 212
- 4) 文部科学省, 『小学校学習指導要領解説 社会編 (平成20年8月)』, P. 62
- 5) 同上, P. 52
- 6) 太田満「社会科における領土学習のあり方—北方領土を事例に考える」『社会科教育研究』日本社会科教育学会 No. 112, PP. 51-57, 2011年
- 7) 石原政至「国土の成り立ちと自然—世界の中の日本の範囲」, 『現代社会科教育実践講座 第8巻』研秀出版, 1991年

次ページ以降は資料(授業時に使用したスライド)

# グローバル化する社会に 生きる私たち ～領土問題を考えてみよう～

信州大学人文学部人文学科  
英語学分野3年 村田拓海  
日本文学分野2年 加藤梨音

北海道: 風蓮湖(ふうれんこ)

はじめに

2月7日

は何の日？



ちょっと待った！



はじめに

日本の国土の東西南北のはしってどこ？

東: 南鳥島  
(みなみとりしま)



南: 沖ノ鳥島  
(おきのとりしま)



はじめに

日本の国土の東西南北のはしってどこ？

西: 与那国島  
(よなぐにじま)



北: 択捉島  
(えとろふとう)



はじめに

地図で見よう

どの島に行ってみたいかな？



東: 南鳥島  
(みなみとりしま)

西: 与那国島  
(よなぐにじま)

南: 沖ノ鳥島  
(おきのとりしま)

北: 択捉島  
(えとろふとう)

はじめに

地図で見よう

日本人が旅行で行ける島は？

東：南鳥島 (みなみとりしま)  
 西：与那国島 (よなぐにじま)  
 南：沖ノ鳥島 (おきのとりしま)  
 北：択捉島 (えとろふとう)

はじめに

地図で見よう

東：南鳥島 (みなみとりしま)  
 西：与那国島 (よなぐにじま)  
 南：沖ノ鳥島 (おきのとりしま)  
 北：択捉島 (えとろふとう)

はじめに

地図で見よう

東：南鳥島 (みなみとりしま)  
 西：与那国島 (よなぐにじま)  
 南：沖ノ鳥島 (おきのとりしま)  
 北：択捉島 (えとろふとう)

はじめに

どうして私たち日本人は 択捉島に行けないのでしょうか？

はじめに

2月7日

は何の日？

北方領土の日

はじめに

北方領土とは 正しい位置に 並べられるかな

北方領土... 島の名前を確認しよう

択捉島 (えとろふとう)

国後島 (くなしりとう)

色丹島 (しこたんとう)

歯舞群島 (はぼまいぐんとう)

↑ 根室から見た歯舞群島

はじめに 北方領土とは

北方領土とは

はじめに 北方領土とは

この船の仕事は何かわかるかな？

日本の漁船が貝殻島に近付かないようにしている

はじめに 北方領土とは

一番近い北方領土→貝殻島: 3.7km  
貝殻島の1.9km以内に入ると捕まってしまう

朝日新聞 DIGITAL

ロシアに拿捕された漁船乗組員11人、北海道に帰港

2015年9月1日 02:21 100分

ロシアに7月中旬に拿捕(だほ)された北海道広尾町の広尾漁協所属の小型サケ・マス漁し艇漁船第10号(はうごう)丸が1日午後7時すぎ、同町の十勝港に帰港した。乗組員11人は1か月以上拘束されたが、全員健康に問題はないという。

第10号艇丸は7月17日、ロシア200カイリ水域で操業後、歯舞群島で漁獲物を載せて食糧を積みこんだとして拿捕。伊東正人船長は8月20日、同島の地区歳

朝日新聞デジタル(2015年9月1日付)

はじめに 北方領土とは

善光寺

吉田小学校

2km

はじめに 北方領土とは

一番近い北方領土までの距離→貝殻島: 3.7km  
貝殻島の1.9km以内に入ると捕まってしまう

約70年前には、日本人が17,291人(昭和20年8月15日時点)住んでいた

しかし いまは

はじめに 北方領土とは

一番近い北方領土までの距離→貝殻島: 3.7km  
貝殻島の1.9km以内に入るとある国に捕まってしまう

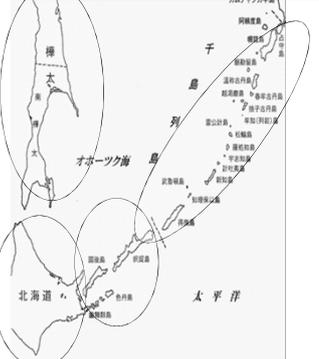
約70年前には、日本人が17,291人(昭和20年8月15日時点)住んでいた

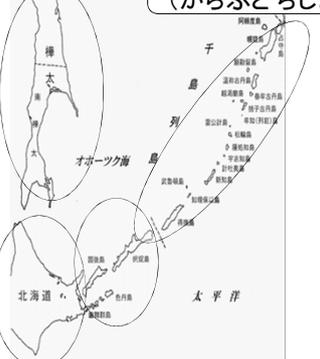
いま北方領土にはロシア人約1.6万人が住んでいる!

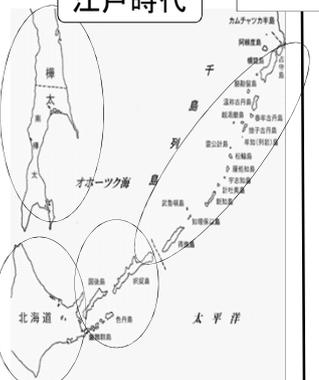
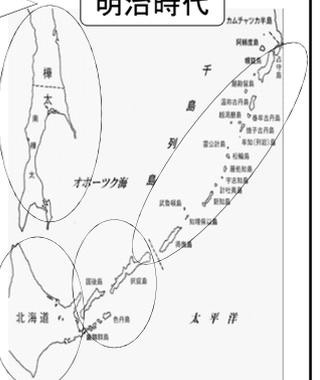
日本の領土なのに、どうしてロシア人が住んでいるの？

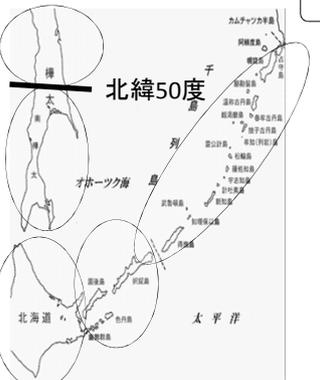
はじめに	北方領土とは	北方領土の歴史
<ul style="list-style-type: none"> <li>北海道</li> <li>北方領土 択捉島、国後島、色丹島、歯舞群島</li> <li>千島列島</li> <li>樺太</li> </ul>		位置を確認

はじめに	北方領土とは	北方領土の歴史
<p>条約: 国と国との約束</p> <p>それぞれの条約で 日本の領土になったのはどこだろう？</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>日露通好条約</li> <li>樺太千島交換条約</li> <li>ポーツマス条約</li> <li>サンフランシスコ平和条約</li> </ol>		

はじめに	北方領土とは	北方領土の歴史
<p>[江戸時代] 日露通好条約 (にしろつこうじょうやく)</p> 		
千島列島	ロシア	
樺太	日本とロシア	
北方領土	日本	
北海道	日本	

はじめに	北方領土とは	北方領土の歴史
<p>[明治時代] 樺太千島交換条約 (からふとちしまこうかんじょうやく)</p> 		
千島列島	日本	
樺太	ロシア	
北方領土	日本	
北海道	日本	

はじめに	北方領土とは	北方領土の歴史
<p>江戸時代</p> 		
<p>明治時代</p> 		

はじめに	北方領土とは	北方領土の歴史
<p>[明治時代] ポーツマス条約</p> 		
千島列島	日本	
北樺太	ロシア	
南樺太	日本	
北方領土	日本	
北海道	日本	

はじめに	北方領土とは	北方領土の歴史
樺太千島交換条約		ポーツマス条約

はじめに	北方領土とは	北方領土の歴史
[昭和時代]サンフランシスコ平和条約		
千島列島		
北樺太	ロシア(ソ連)	
南樺太		
北方領土	日本	
北海道	日本	

はじめに	北方領土とは	北方領土の歴史
[昭和時代]サンフランシスコ平和条約		
ソ連(いまのロシア)とは結んでいない!		
千島列島		
北樺太	ロシア(ソ連)	
南樺太		
北方領土	日本	
北海道	日本	

はじめに	北方領土とは	北方領土の歴史
[昭和時代]サンフランシスコ平和条約		
ソ連(いまのロシア)とは結んでいない!		
北方領土は日本の領土!		
千島列島		
北樺太	ロシア(ソ連)	
南樺太		
北方領土	日本	
北海道	日本	

はじめに	北方領土とは	北方領土の歴史
[昭和時代]サンフランシスコ平和条約		
現在は...		
千島列島	ロシア	
北樺太	ロシア	
南樺太	ロシア	
北方領土	ロシア	
北海道	日本	

はじめに	北方領土とは	北方領土の歴史
サンフランシスコ平和条約		現在
千島列島	ロシア	
北樺太	ロシア	
南樺太	ロシア	
北方領土	ロシア	
北海道	日本	

はじめに	北方領土とは	北方領土の歴史	まとめ
<p>日本が抱える領土問題ってほかにもあるよ！</p> <p>竹島</p> <p>尖閣諸島</p> <p>沖ノ鳥島</p>			

はじめに	北方領土とは	北方領土の歴史	まとめ
<p>いま、なぜ、領土の問題を 考えなければならないの？</p> <p>私たちの生活との関係で考えてみよう</p>			

はじめに	北方領土とは	北方領土の歴史	まとめ
<p>日本のまわりの国との領土問題について 関心をもって生活しよう！</p>			



